

海陽彩都

芸南ふれあい交流マガジン

かいようさいと

2008年3月・4月・5月

10th Anniversary
10周年記念号

青春デンデケ昭和の思い出集

特集 芸南オール
ウェイズ
Geinan Always

おかげさまで10周年

No.40
春号

芸南の町と人をつなぐ交流ネットワーク
呉地方拠点都市地域推進協議会

町じまん・人じまん

海陽彩都
10周年記念
読者
プレゼント

今号は創刊10周年・40号と、ダブルでメデタイ記念号!そこでドダウンとペア15組(計30名)様に、呉・江田島を代表する温泉館の入浴券をプレゼント。どちらも海水浴場が隣接、一日中楽しめます。ふるってご応募ください!

ご応募は本誌折込のハガキをご利用ください。

官製ハガキやメールでのご応募も受け付けています。その際はプレゼント希望の明記をお忘れなく。あて先は下記の住所等をご参照ください。■締切り/平成20年5月31日消印有効■発表/プレゼントの発送をもって発表にかえさせていただきます。

●夕日や松林が美しい桂浜海岸を望む
桂浜温泉館 ペア入浴券 10組様



◀あまのあまの色の源泉が人気だ。



▲併設のレストランでは生ちりめん料理が楽しめる。

桂浜温泉館
☎0823・53・2575

●湯船から眺める海の情景は心を癒してくれます
シーサイド温泉のうみ ペア入浴券 5組様

※能美海上ロッジの入浴もできます



▲海が見える露天風呂や多彩なお風呂が魅力。おみやげ物も充実している。☎0823・40・2080



▲昭和42年、日本で初めて海に浮かぶ国民宿舎として誕生。温泉は源泉掛け流し。☎0823・45・2335

海陽彩都とは?

「海陽彩都」とは、海に面した暖かい地域「海陽」と、「豊かな自然の彩り」を「彩都」で表現した言葉。公募で決まった芸南エリアの愛称です。情報誌「海陽彩都」は、新しく誕生した呉市・江田島市を中心にこの地域の四季折々の魅力を紹介する、ふれあい交流マガジンです。



芸南ふれあい交流マガジン

海陽彩都

町じまん
人じまん

発行：呉地方拠点都市地域推進協議会
呉市企画部広域行政推進室
〒737-8501 広島県呉市中央4丁目1-6
TEL 0823-25-3286 FAX 0823-21-8849
URL <http://www.city.kure.lg.jp/~kaiyousaito/>
E-mail koikigyo@city.kure.lg.jp

海陽彩都 No.40
平成20年(2008)3月1日発行

編集：ギミック都市生活研究所
©KURESHIKOUKIGYOSEI&GIMMICK Printed in Japan
★本誌掲載の記事・写真・地図・イラストなどの無断転載を禁じます。
★この冊子は再生紙を使用しています。

おかげさまで10周年!

海陽彩都

Kaiyo Saito

昭和30年代の忘れ物・思い出集

特集 芸南オールウェイズ Geinan Always

土ぼこりを立てていた浜の道。少しの空き地があれば、三角ベースやろくむしをして遊んだ。呉市倉橋町にて。



表紙の言葉

高校の頃、ベンチャーズに夢中だった。妹に愛用のエレキを持たせ、庭先で撮影。昭和30年代後半、倉橋町河尾成明さんのアルバムより。

読者の広場

あのまち、このまち

芸南昭和モダン

酒蔵のある町を歩く愉しみ

懐かしい味、ふるさとの味

おでかけマップ「芸南の夕日」

昭和看板エレジー

路地から町の匂いがする

バスに乗って、船に乗って

昭和のカケラたち

目次

に贈る涙チヨチヨギレの特別企画。総天然色ではないけれど、ちよびりセピア色のアルバムで「あの頃を」懐かしんでいただきたい。

21 19 17 15 13 11 9 7 5 3

あの日のざわめき
懐かしい笑顔
昭和30年代、
海の見えるまちで
僕たちは
暮らしていた。
かつて魚が干してあった浜
や港に抜ける細い路地。横丁
のまっ赤な丸型ポスト。心臓
やぶりの急な石段。青い海が
広がるミカンの丘。今はもう
消え去ったものも多いけれど、
思い出のしみ込んだ風景は
今でもまちのあちこちに残
る。そんな記憶の中の昭和30
年代：芸南のオールウェイズ
を訪ねる旅が今回のテーマだ。
ちよびり海陽彩都10周年



初代三角丸は農船だった

三角渡船 Mikado Tosen

三角と書いて三角(みかど)と読む。大崎下島にある呉市豊町久比地区と対岸の三角島(みかどじま)を結ぶ小さな連絡船。写真は昭和40年代に活躍した2代目三角丸。



アビの里、いつきに渡る

同栄丸 Douei Maru

いつき 豊浜町・豊島港からアビ漁で有名な島「齋島」を25分で結ぶ船「同栄丸」。初代「同栄丸」は昭和5年、島民の手により就航(写真は以前の第5同栄丸)。船の向こうに見えるのは、小学校だった建物を活用した宿泊施設「あびの里いつき」。



昭和58年頃、早瀬大橋から藤の橋(音戸)間を走るボンネットバス。

バスに



音戸大橋(真側)にある木造の船着場。「音戸渡船」の文字がレトロだ。

日本一短い渡船

音戸渡船

Ondo Tosen

音戸大橋のたもとを行き来する音戸渡船は200年もの長い歴史がある。片道70円。船着場で待っていれば船が迎えに来てくれる。



しびかる
コクセ、ット!



(上)運転席や手動の窓など、車内のいろいろなトコロに当時の面影を残している。(右)こちらも現役。名物バスガイドの下中さん。

音戸大橋や早瀬大橋、橋が架かると島のまちにバスがやってくる。海沿いの曲がりくねった道をバスが通る。見ているだけでも嬉しかった。バスの運転手は当時の子どもたちのあこがれの職業だった。

乗って、船に乗って

芸南オールウエイズ Geinan Always

発車オーライ!
出発進行



哀愁誘い、町を走る現役バス
ボンネットバス
Bonnet Bus
まさに走る昭和レトロ! 実際に呉の路線バスとして昭和43年から町を走っている。全国でも約20台しか残っていない貴重な車体。現在では呉の名所をめぐるバスツアーで乗ることが出来る。

音戸大橋と渡船



川尻町「稲田酒店」の五つ玉

五つ玉から四つ玉に変わってきたのがちようど昭和の時代。店で使われていたそろばんは裏に店名などが彫られている。

五つ玉そろばん



「今でも使ってるよー」とおばちゃんが見せてくれた。江田島市・大柿町「守本商店」で

芸南オールウェイズ
Geinan Always

昭和の カケラたち

あの頃、まだ電卓はなかった。レジという言葉もなかった。

パチパチと小気味の良い響きをたてる、そろばんの音と元氣なおばちゃんの声がお店のBGMだった。

黒電話

ジリリンという呼び出し音からしてレトロなダイヤル式黒電話。ずつりとした存在感、呉市・安浦町の「だるま食堂」に鎮座していた。



「昔ながらのラーメンを食べに来んさい」演歌大好き川本さん。

古い木製イス

お店や人が集まる所の必需品。腰かければいろんな話題が尽きない。ゆつくり流れる時間もオールウェイズ。

「村尾商店」の丸イス
呉市・豊町



上記、大柿町「守本商店」の回転イス

フタ付 ガラス瓶

ピーナッツやアメ玉が入っていた懐かしいガラス瓶。昔はいろんなモノが詰って売られていた。呉市・広の日乃出商店で



かき氷機

ハンドルを回せば、シャリシャリという氷を削る音と、粉雪のようにさらさら落ちてくる氷を見ていると暑さも忘れた。呉市・豊町御手洗。



蚊取りブタ

その昔この家でも1台や2台こんな蚊取りブタがいた。目と鼻から煙が出た。

江田島市・沖美町の老舗旅館「坪希」で。



おいこ



みかんの
ヤケ箱

おいこ みかん箱

みかんの取獲はみかん箱という木製の箱をおいこに背負って運んでいた。当時のスタイルを再現してもらった。呉市・倉橋町にて。

みかんの選別箱

ごろごろと竹製のすのこを転がしながらみかんの選別をしていた時代の手づくり選別箱。倉橋町・鹿島にて。





橋が開通した昭和36年は
ちょうどワシが36歳じやったんで
よう覚えとります。
そりやもう嬉しかったですのう。
その日はパレードや祝賀会で
音戸はもう一日じゆう
お祭り騒ぎじやったです。

No.26 音戸大橋大研究より
沖花広一さん(当時79歳)に聞く

呉市・音戸町
音戸大橋を望む通り
昭和36年、音戸大橋が開通。クルクルとまわるラセン式高架橋を併設したまっ赤なアーチ橋はまさに芸南のシンボルだった。



江田島市・大柿町
懐かしの通学路
昔ながらの文房具店や駄菓子屋が並ぶ大柿町の柿浦にあるメイン通り。子どもたちの声が今にも聞こえてきそう。

港町を歩くと、
たいてい海沿いの道から
一歩中に入ったところに
古い商店街や
地元の人々の生活道がある。
「ああ、やっぱり」
なんだか小さい頃暮らしていた
町に迷い込んだような
幸せな気持ちになる。



呉市・豊浜町
島の中通りは人情通り
豊浜港より一歩中に入った小野浦地区。迷路のように張り巡らされた路地の中にお好み焼屋、魚屋、八百屋、銭湯と島の名店が点在している。



呉市・倉橋町
海上交通の玄関口
商業・漁業の町として賑った倉橋町室尾の中通り。昭和の30年代にタイムスリップしたような町並みが残る。



えん天気のう
じゃのう

路地から町の匂いがする

芸南オールウエイズ Geinan Always



江田島市・沖美町
老舗旅館がある通り
沖美町畑の海岸沿い、島の名物旅館前の趣きある通り。昔歩いたコトがあるような懐かしい小路。



呉市・下蒲刈町
島のレンガ小路
海駅として古い歴史を持つ三之瀬港のウラ通りで、積み方が美しいレンガ塀があった。



呉市・広
ほろよい小路
広交差点近くのこの小路は夜、おじさんたちがそぞろ歩くにぎやかなところ。昼はネコちゃんの社交場になる。



たばこ小売所は赤看板、塩小売所は青看板。JTでなく専売公社の時代の名残だ。



ホーロー看板

芸南の島しょ部には、今でも昭和のホーロー看板が現役でたくさん残っている。ミシンやたね、しょうゆ…その時代の人気商品や風俗がわかるので楽しい。



江田島・能美町で見つけた年季の入った看板、コーラが瓶なのも懐かしい。



豊島・豊浜港の裏通り

たばこの看板

たばこ屋さんの赤いホーロー看板はどこの町にもあった。ひらがな3文字のレトロな書体がたまらない。



真っ赤なロゴが鮮やか。上蒲刈島・向港近く

コココーラ
今ではあまり見かけないが、コココーラの看板は30年代というより、1960年代の香りがする。



上蒲刈島・向港前の酒屋さん

ボンカレー看板

レトルト食品の火付け役となったこの大塚のボンカレー。着物の女性は松山容子さんという時代劇の人気女優（知らないだろうなあ）。向こうに見えるのは大村崑さんのオロナミンCの看板。御手洗重伝建選定10周年イベントより。



芸南オールウェイズ
Gelnan Always

昭和看板 エレジー

駄菓子屋の隣にあった、

たばこ屋の赤いホーロー看板は子どもたちのランドマークだった。

反対から見ると

「こぼた」と

読めるので、

僕たちは

「こぼた看板」と呼んでいた。

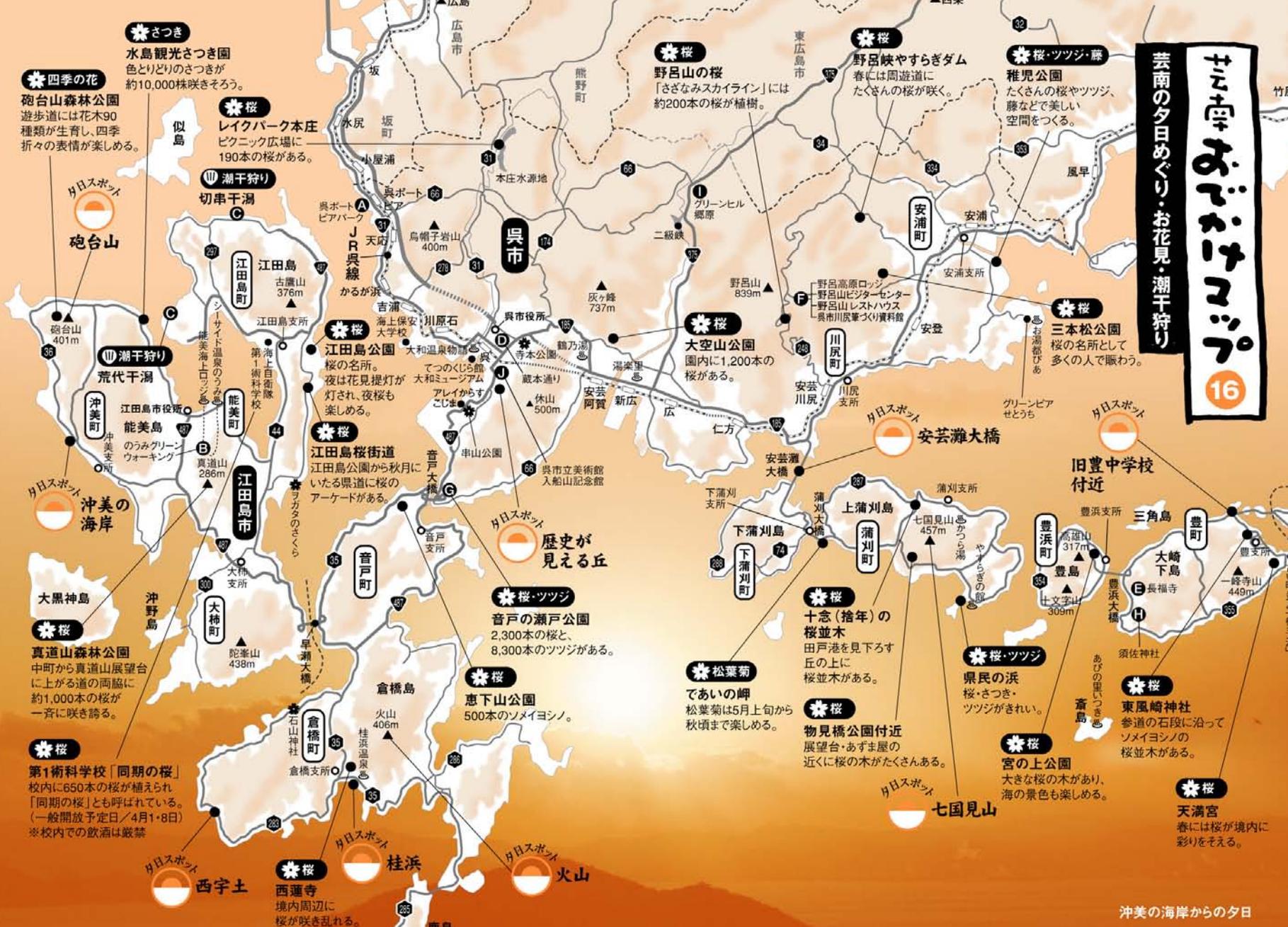
まだ、あの小路にあるのだろうか？



大崎下島・大長港近くの小路

花見お花見マップ 16

芸南の夕日めぐり・お花見・潮干狩り



さつき
水島観光さつき園
色とりどりのさつきが
約10,000株咲きそろろう。

四季の花
砲台山森林公園
遊歩道には花木90
種類が生育し、四季
折々の表情が楽しめる。

桜
レイクパーク本庄
ピクニック広場に
190本の桜がある。

桜
野呂山の桜
「さざなみスカイライン」には
約200本の桜が植樹。

桜
野呂峡やすらぎダム
春には周遊道に
たくさん桜が咲く。

桜・ツツジ・藤
稚児公園
たくさん桜やツツジ、
藤などで美しい
空間をつくる。

桜
大空山公園
園内に1,200本の
桜がある。

桜
三本松公園
桜の名所として
多くの人で賑わう。

桜
江田島公園
桜の名所。
夜は花見提灯が
灯され、夜桜も
楽しめる。

桜
江田島桜街道
江田島公園から秋月に
いたる県道に桜の
アーケードがある。

**歴史が
見える丘**

桜・ツツジ
音戸の瀬戸公園
2,300本の桜と、
8,300本のツツジがある。

桜
恵下山公園
500本のソメイヨシノ。

松葉菊
であいの岬
松葉菊は5月上旬から
秋頃まで楽しめる。

桜
十念(捨年)の
桜並木
田戸港を見下ろす
丘の上に
桜並木がある。

桜
物見橋公園付近
展望台・あずま屋の
近くに桜の木がたくさんある。

桜・ツツジ
県民の浜
桜・さつき・
ツツジがきれい。

桜
宮の上公園
大きな桜の木があり、
海の景色も楽しめる。

桜
東風崎神社
参道の石段に沿って
ソメイヨシノの
桜並木がある。

桜
天満宮
春には桜が境内に
影りをそえる。

桜
第1術科学校「同期の桜」
校内に650本の桜が植えられ
「同期の桜」とも呼ばれている。
(一般開放予定日/4月1・8日)
※校内での飲酒は厳禁

桜
真道山森林公園
中町から真道山展望台
に上がる道の両脇に
約1,000本の桜が
一斉に咲き誇る。

**沖美の
海岸**

荒代干潟

砲台山

沖美の海岸からの夕日

Geinan Always 芸南の夕日



写真は昭和26年頃のメロンパン本店。左側には42年頃まで呉のメイン通りを走っていた呉市電が見える。

芸南オールウエイズ Geinan Always

懐かしい味 ふるさとの味



呉のれんが通り「福住」の前を通ると揚げたての甘い香りについつい買ってしまおうドーナツ。ふわっとした生地とホクホクのおんこが絶妙。1個70円。



秋祭りシーズンに神社参道の露店や和菓子屋の店頭に並ぶ風物詩。あんこたっぷりのお餅に、色鮮やかな米粒がなんとも美しい。写真は呉・苗代町にある「大原製菓」のいが餅(1個100円)。



「メロンパン」看板娘の中塩嘉代子さん(左)と古江春美さん。

呉にまたら

おっ見やーい、6分メロンパン

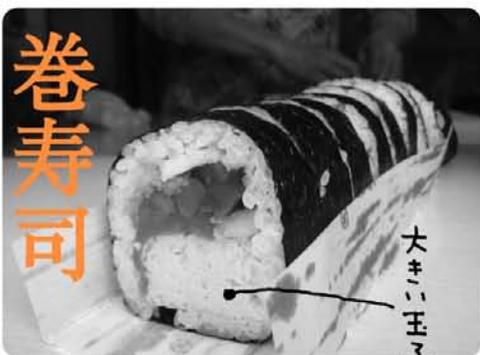
ラグビーボールのようなカタチをしたメロンパンを

メロンパンと呼ぶのは、どうやらワシらの国、芸南ならではらしい。

ズシッと重いこのポリウムに拍手。他にもフライケーキや

巻き寿司やラムネが…昭和の味が今でもしぶとく残るまち

芸南はただものではないのだ。



巻寿司

大きい玉子焼

芸南では大きい厚焼き玉子を巻いているのが特徴。昔から花見や節句などのメデタイ席には必ずあった。写真は呉市・広の「ます寿司」。芸南にはまだまだ名店がたくさんある。



鍋焼きうどん

どこにでもある材料と素朴な味わいが嬉しい島のうどん。能美町・高田港前の岡食堂ではモチモチの手打ちうどん(鍋焼き480円)が食べられる。



パレード

呉の老舗、三条にある中元本店ではミルクコーヒーなど昔懐かしい飲料水がある。戦艦「大和」でも作られていたという大和ラムネも人気。



ラムネ

ぶあついガラス瓶とカラカラと鳴るビー玉…今では珍しいラムネがまだ芸南には残っている。写真は倉橋町・室尾の里ラムネ1本100円。

←レングは造りの倉庫が目で

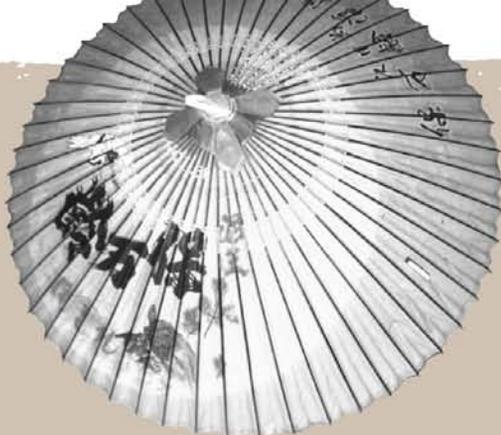
杉玉

杉の葉を東ね球形にしたもので、新酒が出来たら緑美しい杉玉が蔵先などに飾られる。写真は呉市・安浦町の「白濁」。



番傘

江田島銘醸で見つけた、創業当時の酒名「保方館」が入った粋な番傘。敷地内にある酒造資料館で見ることが出来る。



振分け袋

肩にかついで前と後ろで酒瓶を運べ、両手があくので便利な袋。呉市・倉橋町室尾の三谷春で今も愛用されている。



酒王 千福 三宅醸

酒王 大内山

エントツ

デザインも美しい看板たち。酒銘の文字も粋だ。



看板

酒蔵の広告看板は耐久性の良いホローを使うモノが多い。町のあちこちで見かけることができる。

酒蔵のある町を歩く愉しみ

芸南オールウエイズ Geinan Always

どんな小さな港でも人が集まるところに酒蔵があった。島の酒、浜の酒、港の酒…芸南は地酒天国だ。冬場になると蔵の路地から麹の香りが漂ってくる。



江田島銘醸 (江田島町)

大徳利

酒の量り売りや大勢で酒を飲む際に使用されてきた。大きさ・デザインもいろいろあり、蔵名などが入った広告効果もある。

福田酒店 (川尻町)

美人ポスター

昭和のはじめ、酒蔵では美人画ポスターが流行した。写真は水龍の美人ポスター。うーむ、当時の美人基準がよくわかる。



金庫

呉市・吉浦町「水龍」にあった古い扉付き柵。重厚な赴きで歴史を感じさせる。ただし現在、金庫としては使われていないようだ。



編集室がシビレタ、昭和モダンへ入ってきました！

野呂山温泉川尻

Norosan Onsen Kawajiri



この小路の奥にモダンな銭湯が…。

「よう来たね。漢方湯には入って帰りんさいよ」と番台に座る脇谷さん。



ツルツルにならなくていいよ

おーい

地元で人気、知る人ぞ知る洋風建築の銭湯に出会った

まるで「おーい」と呼び止められているような表情の野呂山温泉。

川尻町の裏路地を歩いてみると、レトロな洋風建築と出会う。なんとこの建物、昔ながらの銭湯。初めから風呂屋をするつもりで建てたというところがスゴイ。「親の代から始めたんじゃけど、継いだ方は大変よね」と創業58年になる銭湯を守り続ける脇谷さん。板張りの床に懐かしい体重計、風呂場はサウナにジャグジーなど充実。リウマチなどに効果がある漢方湯も人気だ。風呂上り、あこがれの冷たい牛乳をキユー！たまりません。



ほじゅのー

町の人が集う憩いの場でもある野呂山温泉はJR呉線・川尻駅から徒歩5分。14時30分から22時の営業。毎月10・25日が定休日だ。TEL0823・87・2272

芸南オールウエイズ Gelnan Always

芸南昭和モダン

乙女座 Otomeza

昭和初期から30年代前半にかけて呉市・豊町御手洗にて映画館として賑ったハイカラ建築。5年前(2002)、住民の要望により復元された。忠実に再現された館内は見学することが出来る。



江田島のホワイトハウス Etajima Whitehouse

レトロなガラス窓に美しい柱の装飾、江田島の旧海軍兵学校近くにある木造の洋館。現在は民間の所有だが、通称「江田島のホワイトハウス」として親しまれている。

芸南のまちを歩いていると「ドキッ」とするレトロな洋風建築に遭遇することがある。このシブさ、このカッコ良さ、この美しさ…。気合の入った意匠に思わずウットリしてしまう。

音戸洋風建築 Ondo Yofukenchiku

音戸大橋のお膝元、国道487号線を二歩奥に入った通りには、元銀行だったという赤い洋風建築物(上)や銭湯の行灯(下)などがある。



あのみこのまち

3・4・5月に行われる
芸南のイベント情報です。
ご家族や友達と
出かけてみませんか？



1,000円(要予約)
▼呉市交通局
☎0823・25・6719

呉市 呉ポートピアパーク
3月16日(日) 4月20日(日)
5月18日(日)

月例ミニ四駆大会
ミニ四駆のレース大会(会場) 会場
▼呉ポートピアパーク(マップ)
▲11時～1台300円
(参加申込要す) ▼呉ポート
ピアパーク主催

▼ベイサイドクラブ
☎0822・893・3377

江田島市 能美町
3月20日(祝)

**のうみグリーン
ウォーキング**
能美町の豊かな自然に触れ
合いながら軽登山を楽しむ
ことができる。■会場/能美
海上ロτζジ「スタート場所」(マ
ップ) ●10時～500円
※参加申込は終了しています
▼のうみグリーンウォーキン
グ実行委員会
☎0823・40・2771

呉市 呉ポートピアパーク
3月30日(日)

**マウンテンバイク
トライアルスクール**
マウンテンバイクトライアルの
初心者向けスクール(会場) 会場
▼呉ポートピアパーク(マップ) ●
10時～14時 1,000円
(参加申込要す)

▼呉ポートピアパーク
☎0823・38・0560

呉市 呉ポートピアパーク
4月中旬～5月中旬

鯉のぼり吹き流し
呉市の上空に約100匹の鯉
のぼりが泳ぎます。■会場
▼呉ポートピアパーク(マップ)
▲9時～23時
▼呉ポートピアパーク
☎0823・38・0560

江田島市 江田島町
4月中旬～9月

観光潮干狩り
県内有数の貝掘りの盛んな
地域として人気を集めてお
り、自然の中で遊びながら家



宝探しのように楽しい潮干狩り

呉市 れんがどおりほか
4月29日(祝)

第51回 呉みなと祭
呉市の春を飾る大イベント。
国際色豊かな料理や踊り出
しものいっぱいパザール、ステ
ージパレードなど内容は盛
りだくさん。■会場/蔵本
通り帯、れんがどおりマップ
●9時～▼呉まつり協会
☎0823・21・0151

呉市 豊浜町
4月29日(祝)

お釈迦祭り(花祭り)
お釈迦さんの誕生を祝う「花
祭り」。長福寺所蔵の地獄
絵巻が公開され、絵解きも
行われる。参拝者には甘茶
がふるまわれ、餅撒きも行
われる。■会場/長福寺境
内(マップ) ●10時～15時
▼花祭り実行委員会主催
▼大浜自治会長
☎0846・668・3134

呉市 川尻町
5月3日(祝)

野呂山山開き
新緑目映い野呂山で、登山
を楽しむながら野呂山の自
然を満喫しよう！■会場/
野呂山山頂(マップ) ●10
時～14時 ■川尻町観光協会
呉市主催
▼野呂山ピクニックセンター
☎0823・70・5338

ヤッホー
☎0846・668・3134

呉市 音戸の瀬戸公園
5月3日(祝)

**第46回 吉川英治
文学碑記念祭**
文豪吉川英治を偲び、音戸
の瀬戸公園で歌会やお茶会
を開催。■音戸の瀬戸公園
(マップ) ●9時～15時
▼呉まつり協会
☎0823・21・0151



呉市 豊浜町
5月17日(土) (予定)

祇園祭
五穀豊穣を願い海や山の幸
を奉納し、お稚児・獅子舞・
御輿で練り歩く。■会場/
須佐神社付近(マップ) ●
12時～20時 ■祭り組主催
▼大浜自治会長
☎0846・668・3134

呉市 グリーンヒル郷原
5月25日(日)

**第21回 ルート
375フェスタ**
新緑の季節！たまねぎの取
穫体験、レンガ窯での焼きた
てパン、ケナフの風船とはし
や紙すき体験とれたての野
菜・花等いっぱい。■会場/グ
リーンヒル郷原(マップ) ●
9時～15時 ■呉地域ルー
ト375フェスタ実行委員会
主催 ▼呉市農業振興センタ
ー
☎0823・77・0374

**文化施設「コヌ
カ」のみぞろ**

呉市立美術館
2月8日(金)～3月23日(日)
☎0823・25・2007 [マップ]

「美術館花紀行」
コレクション展Ⅲ
10時～17時 料金/一般
300円・高校180円・小
中120円 市内の小中高は無料

**彫刻の森美術館コレクション
による「ヒカソ展」**
4月19日(土)～6月1日(日)

10時～17時(会期中無休)
■一般1,200円(前売団体
1,000円) 学生500円
小中高300円

入船山記念館
☎0823・21・1037 [マップ]

※入船山記念館のイベント
は無料(ただし、入館料が別
途必要です。呉市内の高校
生以下無料)

**明治の輝き
浪漫ピアノコンサート**
3月16日(日)・5月18日(日)

①11時～11時30分
②13時～13時30分

**入船山
ART FLOOR LIVE**
4月20日(日)
14時～14時30分
5月3日(祝)
14時～14時30分
13時30分～16時



NO.25より冊子版でリニューアル 2004～

- No.25 三之瀬を歩く '04.6
- No.26 音戸大橋研究 '04.9
- No.27 島のお好み焼 '04.12
- No.28 江田島特集 '05.3
- No.29 御手洗を歩く '05.6
- No.30 肉じゃが '05.9
- No.31 江田島ラーメン '05.12
- No.32 巻寿司横丁 '06.3
- No.33 宝島くらはし '06.6
- No.34 芸南スイーツ '06.9
- No.35 江田島カキ '06.12
- No.36 くれたびのスメ '07.3
- No.37 ひんやりスイーツ '07.6
- No.38 駄菓子屋 '07.9
- No.39 芸南のうどん '07.12

バックナンバーは
HPでご覧になれます。
URL: <http://www.city.kure.lg.jp/~kaiyousaito/>



創刊はA3・2つ折りでスタート 1998～2004

- No.1 アウトアガイド '98.4
- No.2 朝市情報 '98.7
- No.3 ハイキングの手引き '98.10
- No.4 瀬戸内オーガニック '99.1
- No.5 木の物語 '99.4
- No.6 アウトア料理 '99.7
- No.7 散歩のスメ '99.10
- No.8 芸南のお風呂 '00.1
- No.9 橋特集 '00.4
- No.10 野菜の王国 '00.7
- No.11 秋まつり '00.10
- No.12 21世紀のわがまち '01.1
- No.13 21世紀のわがまちへ2 '01.4
- No.14 民話と遊樂地 '01.7
- No.15 嘉元をめぐる旅 '01.10
- No.16 柑橘王国 '02.1
- No.17 温泉めぐり '02.4
- No.18 郷土料理 '02.7
- No.19 芸南の達人 '02.10
- No.20 地酒と鍋 '03.1
- No.21 わが町のお宝 '03.4
- No.22 やっぱり海が好き '03.7
- No.23 忘れかけた風景 '03.10
- No.24 熱島リレー '04.1



おかげさまで
海陽彩都は10周年

う どん特集「すくく嬉し
いですー！今度は「さく
ら」特集をもってもらえると嬉
しいです。とても親しみやすく
読みやすい本ですね。これから
も頑張って下さい！
（三宅望美・23歳・広島市佐伯区）

★お芸南の夕日はどうですか？

初 めて「海陽彩都」拝見
いたしました。なぜう
どんが細いのか、なぜタシが美
味なのか、よくわかりました。
マガジンの大きさもバックに入
りやすい大きさ、そして中味の
深さに、わかりやすさに驚き。

次回も拝見したいですね。
★島のうどんも奥深い！！
（成石真理子・58歳・岡山市高屋）

H Pがあるんですね。
近すぎて手に入らな
いで今度からHPで見せて
いただこうと思います。今回
のうどんは呉の細麺好きには
ありがたかったです。呉は山



いよいよ完成間近、上浦刈島と豊島
を繋ぐ豊島大橋。橋が架かれれば芸南
の島々がぐっと身近に。

乃屋だけじゃないんですね。
（増木夕子・53歳・東広島市黒瀬町）
★バックカバーも充実！

う どんもいろいろあるも
のだと感心しました。

ドライブインせとの釜揚げ
うどんを食べてみたい。岡食
堂のおしどりうどんも夫婦
円満になりそう。だし道楽
のだしのこだわりを味わって
みたい。市場うどんの食堂や
まむら、市場内の食堂という
ので期待度高い。甘日市市
民活動センターで偶然手に

した海陽彩都でしたが、思っ
た以上に情報があつて今後
も期待しています。大きす
ぎないこのサイズが手にとり
やすいです。
（平野君江・35歳・広島県廿日市市）
★この店もおしごと。

だ し道楽の道楽うどん、
31号線に店があるの
は知っていました。営業時
間が分からなくて入った事
はありませんでした。テレビ
でこの店の紹介があった時、
食へに行こうと思ったのですが、

（中略）まだ食べていません。
うーん、なんとか食べたいですね
（新沖早苗・35歳・江田島市田島町）
★編集室も「だし道楽」の虜です。

こ の海陽彩都をいつも心
待ちにしています。そ
して広域の中でこんなに仲良
しの地域もそうないと思います。

意気込みが毎号伝わってきます。
昨年訪問しましたが、あと2、
3回は訪問しなければ満足
しません。あの島並みの美しさ
そして温暖な気候、夜景のす
ばらしさ。それよりもなによ
りも毎号の情報の多さ。これ
は皆さんの街を愛する情熱が
なければできません。私も必
援します。（中略）HPも見ます。
（田岡玄洋・北海道紋別市）
★またまた、来て来てです。

一 昨日、都内より東へ1時
間離れた千葉原柏市よ
り所要があつてもみじ銀行東京
支店に行きました。手続き終

了まで待っている間、目に留ま
ったのが「海陽彩都No.39」で
した。モノクロなのにお洒落な
リーフレット！20年間編集に
関わっていたこともあつて紙媒
体には未だに厳しい目でチェッ
クしていますが、それが第1印
象でした。（中略）どうしてこ
んなに惹かれるのか分析して
みたのですが、カラー冊子のよ
うにきらびやかじゃないとこ
ろに楽しいイラストというのが
目に優しい心にも優しい、情
報が細かい、少しの時間で読
み切れる、というところが私は
いいと思いました。
（華和子・60歳・千葉県原柏市）
★嬉しすぎて、涙がチヨキされてます。



●編集室より
時が経つても
変わらない
芸南の魅力

ちょうど冊子版になってから
編集に携わった自分には、何も
かもが未知の世界だった海陽
彩都。まず町や島の位置がわ
からない。取材に出掛けは「な
んであなたに話さんといけんの」
と言われたこともある。最近で
は胃が痛くなるほど食べ比べ
たうどん特集も大変だった。し
かし一旦向き合えば、そこには
人情あふれる「人」がいる。これ
からも伝えていきたいのは芸南
の魅力であり、それは芸南に暮
らす「人」なんだと最近思う。
先日2年前に巻き寿司特集で
取材したきやまに行った。「あ
ん時は半日おつて話したよね、
また寄りんさいね」。おばちゃ
んと出会えて良かった。

（編集室K谷）

呉・広商店街「きやま」木山幸枝さん 74才

いつでもええけえ
また、きんさいね。